

(令和3年12月試験研究業務月報)

試験研究課題：A I を活用した病害虫診断技術の開発

研 究

AI を活用したナス病害虫診断技術の開発

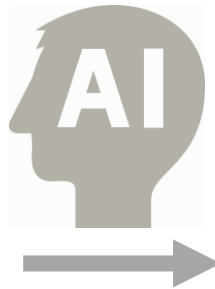
当センターでは農研機構を中心とした研究コンソーシアムに参画し、深層学習を使った人工知能（A I）を用いた診断システムの開発を進めてきました。

本技術は、手軽に病害虫を判別できるようになることを目標とし、スマホやタブレットで撮影したナスの病害虫画像をA Iが解析、診断するもので、新規就農者などへの普及が期待されます。一方、診断精度や使いやすさに課題があることから、当センターでは診断精度検証とアプリの使用感調査を行い、A I開発担当機関に情報をフィードバックしました。

今後は、本技術の社会実装に向けて研究成果のとりまとめを進めていきます。



スマホで画像を撮影、A I が解析・診断



診断結果：カンザワハダニ 98.6%

ナスの葉をスマートフォンで撮影し、病害虫診断A Iで判定するまでの一連の流れ